

15th WCEE における海外論文発表



目で見ると
海外論文発表

鈴木 卓*

Report from 15th WCEE

Key Words : CES Shear Walls, Cyclic Loading Test, Anchorage Condition,
Fiber Reinforced Concrete, Shear Span ratio

<参加会議名> 15th World Conference on Earthquake Engineering (15th WCEE)

<開催場所> Lisbon, Portugal

<渡航期間> 2012年9月22日～9月30日

<発表タイトル> A Fundamental Study on Structural Performance of CES Shear Walls with Different Anchorage Condition of Wall Reinforcing Bars

2012年9月24日から28日までポルトガルのリスボンで開催された15th WCEEに参加し、口頭発表を行ってきました。

WCEEは地震学、構造工学などの様々な分野の方々が集まり、4年に一度の会議を通じて情報交換を行う場となっています。

筆者は新しい構造システムの設計に関するセッションで発表を行い、日頃から研究しているCES (Concrete Encased Steel) 合成構造の耐震壁の開発研究について発表してきました。質疑応答では、実験方法や試験体のディテールについてのご質問を頂き、来場者の方に興味深くお聞き頂けたと思います。また、他の口頭発表の聴講を積極的に行い、特に他国の実験方法や解析方法の違いについて勉強してきました。さらに、各国の巨大地震に関する報告やこれから起こると言われている巨大地震についての報告

を数多く見ることができ、身の引き締まる思いで勉強をさせて頂きました。

今回の国際会議では、各国の研究動向を探ることができ、また、自身の視点を世界に向ける貴重な経験を得ることができました。この経験を基に、これからの研究活動を進めたいと思います。



会場周辺



筆者の発表風景



会場風景



*Suguru SUZUKI

1986年5月生
豊橋技術科学大学大学院 工学研究科
建築・都市システム学卒業 (2011年)
現在、大阪大学大学院工学研究科 地球
総合工学専攻 博士後期2年 修士
合成構造
TEL : 06-6879-7637
FAX : 06-6879-7637
E-mail : suzuki_suguru@arch.eng.

osaka-u.ac.jp